

多職種研修会まとめ

実施日：H31.3.26 19:00~21:20

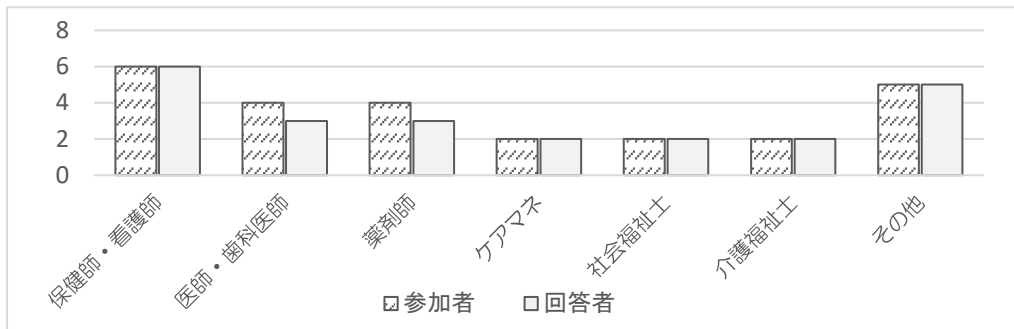
場 所：益田地域医療センター医師会病院 第一会議室

講 師：あすかクリニック 井上 貴雄先生

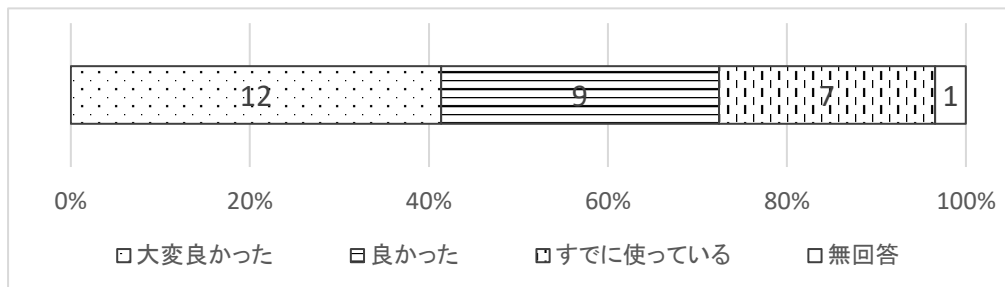
参加者：25名

《アンケート集計結果》回収率：92.0%（23名）

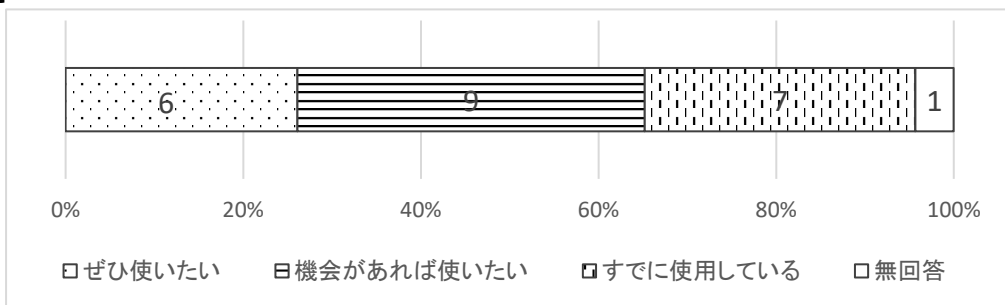
Q1. 参加職種



Q2. 研修内容



Q3. MCSを今後も使いたいか



Q4. 研修を通じての学びや気づき、感想

1. 使い方ひとつで便利になる
2. 便利なツールがあることを知ることができた
3. 気軽に写真をアップできたのでより近づけた
4. MCSについて実践的に学べ、理解が深まった
5. 活用に前向きになった
6. 一人の患者様にかかわる人に一度に情報共有できることがわかり、とても良いツールだと思った。
Drに報告したい場合、電話では忙しい時には、申し訳ないと思っていたが、このツールを使うことにより、先生への報告ができ、安心しておられる
7. 先生の距離がさらに近くなった
8. 医療・介護の職員の手間の軽減効果も大きく、また利用さん・家族さんの安心につながるの素晴らしいと感じた

9. 情報共有は患者さんにとって一番重要だと改めて実感した。連携することに少し引け目を感じていたが、このツールなら臆することなく参加できそう。ぜひ使いこなしたい（機会があれば良いが）
10. 知らないツールの使用方法が確認できて良かった。今後、状況に合わせて使い分けていきたい
11. リーダーとなる人が紹介することで、情報はグループ内で交換されると知った。
12. 情報の保護ができるので安心して使える
13. 習うより慣れる
14. 実際にMCSに慣れていく必要がある
15. まだ十分には使いきれない不安感はあるが、使おうとは思う
16. 医療介護の関係者のみのLINEでいうグループラインみたいなものかなと思いながら、動画や井上先生のお話を見聞きした
17. なぜ無料なのか、将来的にも無料か？患者さんへの情報共有の契約了解はどのようにするのか？がもっと知りたいと思った
18. ネットワークのツールだと思った
19. こじんまりとしたグループワークで楽しかった

Q5. 医療と介護の情報共有において困っていること

1. 利用している輪が広がると良い
2. 他職種の方々が必要とする情報が何かわからない
3. こんなこと伝えていいのかなと遠慮してしまうが多い。
4. （特にケアマネの方へ）情報が降りてこないことが多い（平等にしてほしい）
5. 例えば、CM協会へ情報提供しても、すべての会員へ情報が伝わっているわけではないということが、最近課題であることがわかってきた。団体、組織内の情報の共有方法も課題であると認識している
6. タイムリーな情報共有が難しい

Q6. 本日の研修会のご意見や今後取り上げて欲しいテーマや取り組み

1. 栄養についての医療・介護の連携について
2. MCSの良さはわかったので、使い方の研修会を開いてほしい。SNS等に不慣れな方には少し難しいかも・・・
3. 実際に使うことがやはり一番の理解となると思う。研修会の必要性を実感した
4. 使い方研修が必要
5. いくら自分（自分の事業所）がMCSに参加しても、利用者をとりまく多くの方が参加しないと全く意味がないと思うので、もっとMCSというコミュニケーションツールを知っていけばよいと思う。MCSを初めて知って、本日は勉強になった
6. もっとよく知り、使ってみたいと思った
7. 院内のみでなく、いろいろな施設から参加されて良かった。もっと話がしたかった
8. グループワークは楽しかった